

# 令和6年度第2回浜松市森林・林業未来構想会議

## 次 第

日時：令和6年7月25日（木）午前10時00分～

場所：静岡県浜松総合庁舎 902 会議室

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
  - (1) 提言書について
  - (2) その他
- 4 報告、連絡事項
- 5 閉会

令和6年度 浜松市森林・林業未来構想会議メンバー

令和6年4月1日

No.	区分	所属	役職	氏名	備考
1	林業	天竜林材業振興協議会	会長	和田 重明	天竜森林組合 代表理事組合長
2	製材・流通	浜松地域材利用促進協議会	副会長	石野 秀一	(株)フジイチ 代表取締役社長
3	建築・設計	浜松地域材利用促進協議会	理事	永田 琢也	永田木材(株) 代表取締役社長
4	建設設計	浜松地域FSC・CLT利活用推進協議会	副委員長	中根 康晴	(有)アラン 代表取締役
5	環境教育	天竜こころの森ネットワーク事務局	事務局長	松下 克己	(有)キーウエストクリエイティブ 取締役
6	有識者	静岡文化芸術大学	教授	岩崎 敏之	
	オブザーバー	永田木材株式会社		永田 友美	
	オブザーバー	有限会社アラン		中根 えみ子	
	オブザーバー	天竜森林管理署	署長	岩田 清人	
	オブザーバー	静岡県西部農林事務所天竜農林局	局長	山田 達司	
	事務局	浜松市産業部	農林水産 担当部長	清水 克	
	事務局	浜松市産業部林業振興課	課長	小林 和重	
	事務局	浜松市産業部林業振興課	課長補佐	藤江 俊允	
	事務局	浜松市産業部林業振興課	森林・林業政策 グループ長	大平 哲也	
	事務局	浜松市産業部林業振興課		渡辺 悠登	
	事務局	浜松市産業部林業振興課天竜森林事務所	所長	大畑 雅司	

(案)  
提 言 書

～浜松市を森林文化の創造  
都市にするための提言～

2024（令和6）年●月●日

浜松市森林・林業未来構想会議

生産者も消費者も共に森林を育てる担い手となるような森林文化を創造するために、森林環境譲与税の一部を有効活用して、浜松市民の誰しものが天竜美林のファンとなるための文化事業を推進することが必要だと考えます。

森林は木材資源を共有することに留まりません。その重要性を大所から認めて、森林環境と向き合うために、特別に森林環境税と森林環境譲与税が始まりました。

街と森の両者が共存する浜松市においては、その特徴を活かして街と森のそれぞれに中心となる2つの拠点を創造し、更には、そのふたつをつないでぐるぐる回していく推進力となる人材を確保していくことにより、新たな森林文化が醸成されていくものと考え、次の取組を提言いたします。

#### **【浜松市森林・林業未来構想会議メンバー】**

- 和田 重明（天竜林材業振興協議会長）
- 石野 秀一（浜松地域材利用促進協議会長）
- 永田 琢也（浜松地域材利用促進協議会副会長）
- 中根 康晴（浜松地域 FSC・CLT 利活用推進協議会 CLT 部会長）
- 松下 克己（天竜こころの森ネットワーク事務局長）
- 岩崎 敏之（静岡文化芸術大学教授）

## 1 森の拠点づくり

- 森林文化ミュージアム（天竜の森林全体をミュージアムとみなす）として、森に足を運ぶことができるフィールドを整備する。
- 森に行くための交通インフラや林道、駐車場、案内人（コンシェルジュ）を整備する。
- 小・中学校の生徒・児童だけでなく、学校の先生や住宅建築を検討する世代等への森林環境教育を強化する。

## 2 街の拠点づくり

- 森林文化スタジオ（中心市街地の周辺に場所を確保する）として、森林文化の情報発信を一元化できる場所を整備する。
- 天竜材による木造住宅、様々な天竜材の製品、天竜材を使用したアート作品等の展示を行う。

## 3 人材確保・育成

- 「森林文化担い手セミナー」を開催し、修了生には「修了証」を配布するとともに、「修了証」を持つ若手の林業従事者、製材業、大工への補助事業をつくる。
- 「森林文化見学セミナー」を開催し、森林を見学して修了した人に「修了証」を配布するとともに、「修了証」を持つ人が天竜材で建築物を建てる際の補助をする。

**※ 上記事業について、一般財源を用いずに森林環境譲与税を財源として実施する。**